

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス ワンセルフながのごう		公表日		2025 年 2 月 26日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100.0%	0.0%	・利用者様の動線を考えて活動グッズやおもちゃを配置しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100.0%	0.0%	・法令を遵守し、必要とされる職員数を配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	50.0%	50.0%	・階段があり、バリアフリーとなっていないが、特性等に応じて安全に配慮しながら行っています。	・利用者様の状況に必要が生じた際には、駐車場の砂利や玄関階段などを適正化していく。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	・毎日細かく換気整備と清掃を行っています。 ・感染症が蔓延しないよう除菌作業を行い、定期的に必要に応じて空間の見直しを行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83.3%	16.7%	・学習机や静養室などを用いて、落ち着いたり、情報をシャットアウトして物事に取り組むことができる空間作りをしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	83.3%	16.7%	・事業所で会議を行い、スタッフ同士での話し合いの場が設けてあり、目標の確認ができています。PDCAの研修を受けており参画できています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	・アンケート結果に基づき、支援に活かしています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50.0%	50.0%	・職員の改善したいところを聞き出して、可能な限りそれに近いものできるようにしています。	・現在ある会議、1on1や職員からの改善提案などからの業務改善を強化していきたいと考えています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%		・現在、外部評価は行っていません。必要に応じて外部評価をいただきたいと考えています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	・研修委員会が研修の企画・運営を行っており、社内で様々な研修に参加する機会が多く、スキルアップできています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	・発達に合わせた内容になるよう検討・作成・公表を行っています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	・定期的にモニタリングを行い、保護者のニーズを計画書に取り入れています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	・みんなで意見を出してまとめています。 ・個別の目標や課題を表にまとめ、活動記録などに生かせるようになっています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・計画書の共有・確認をしています。計画に沿った具体的な支援の共有や検討も行っていきます。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%	・利用者様の特性理解や様子の変化などを適宜アセスメントするようにしています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%	・ガイドラインに基づいて支援が組み立てられ、本人支援、家族支援、移行支援、地域支援・地域連携、計画の見直しと柔軟な対応を図っています。		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	83.3%	16.7%	・年間計画や毎月のプログラムについてスタッフ間で検討し、プログラムの立案を行っています。	・活動員の作成や難易度分けを実施。またプログラムも、利用者様の段階に合わせて修正や工夫する習慣を強化しています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	・利用者様の発達段階や生活での必要に応じた療育活動（集団、個別）を取り入れています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・状況を鑑みながらプログラムの立案を行い、こどもの状況に応じて柔軟に支援にあたっています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	・就業開始時に毎朝朝礼を実施。朝礼に参加できないパートスタッフ等についてもLINEWORKSでの共有と個別での確認を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%	・利用者様の様子や変化、また保護者様からの伝言等を共有し、次の支援に反映させています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	・日々の支援は活動記録として支援終了後に記録し、支援の振り返りに活用しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	・半年に一度モニタリングを行い、個別支援計画書を作成しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100.0%	0.0%	・4つの基本活動を組み入れて、支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100.0%	0.0%	・視覚支援、また選択してもらうことで自己決定できるよう支援を行っています。中高生の利用者様には自己理解サポートも行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	・担当者会議には日頃関わりを持つ管理者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	・利用者様の状況に応じて必要な主治医や協力機関への情報提供を行い、障害福祉や保育教育等とも連携を取り支援にあたっています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100.0%	0.0%	・入所時に学校送迎場所や引き渡し方法等のご相談と共に、日々の学校での様子の引継ぎやトラブル発生時の対応についての連絡調整を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100.0%	0.0%	・入所時には担当者会議で就学前に利用していた様子をお伺いし、情報の共有をいただき支援に活かしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100.0%	0.0%	・移行支援会議に参加し、実施してきた支援内容や利用者様の生活パターン、好みなど共有させていただいています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	50.0%	50.0%		・現在、連携が図れていないので、今後は連携を図れるようにしていきたいと思う。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0.0%	100.0%		・交流出来る場があれば積極的に参加したいと思っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	83.3%	16.7%	・相談員が参加し、声が掛かった時には見発管も参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	・連絡ノートでのやりとりに加え、その日のお迎え時、送迎時に共有しています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50.0%	50.0%	・研修は行っていませんが、その都度必要に応じて助言させていただいています。		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	・契約時に説明を行っています。		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	・モニタリング面談を行っています。利用者様に関しては、日々の支援の中での意向の聞き取りも活かすよう努めています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	・面談時に支援内容を確認していただき、作成後書類のご確認いただき同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	・相談等あればその都度対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	16.7%	83.3%	・昨年度はイベントを開催し、保護者の交流の場を提供させていただきました。	・家族で参加できる場の提供を増やしていきたいと考えています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	・ご意見等をいただいた際には迅速かつ適切に対応していくと共に、事業所内での振り返り、見直しを行っています。	
	42	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	・お便り配布や連絡ノート記入しています。 ・毎月の予定表を作成・配布しています。 ・インスタ、フェイスブック、お便りの配布を行い、情報提供を行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	・書類の保管、写真等につきましては外部に漏れないよう厳重に管理しています。スタッフへは個人情報の取り扱いについて周知徹底しています。個人情報秘密保持研修を弁護士を講師に招いて全スタッフに実施しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	・単語、絵カード、ジェスチャー等を用いたり、二者択一などご本人に合った形での意思の疎通を図っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	16.7%	83.3%		・機会があれば地域の方々と交流していきたいと思っています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	・毎月様々な災害を想定して、避難訓練を行っています。 ・スタッフへは年に一度研修を行い、周知しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	・業務継続計画（BCP）を策定し、各事業所への設置・巡回を行っています。また保護者へは利用開始時・年度開始時に周知しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	・発作時の個々に対応するマニュアルを作成しスタッフ間で共有しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100.0%	0.0%	・契約時にアレルギー表への記入をお願いしており、随時更新しています。事業所で共有し対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・安全計画を作成し巡回を実施、事前に危険箇所を洗い出し、安全管理された場所で支援を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%	・安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	・ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で情報共有を実施し、改善策を検討して、記録に残しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	・虐待防止委員会を設置し、月に1度会議を行い適切な支援が行えるよう話し合い、全スタッフに周知・徹底をしています。また全スタッフが研修に参加しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	・組織での十分な検討を重ねたうえでご説明を行い、必要に応じて同意書をいただき、その旨を個別支援計画書へ記載しています。		